



第40回

力士

今年で10回目になる力士訪問。今や恒例行事となり、利用者様からは「どんな力士が来るの」、「おしゃや握手できるかな」などといった声が聞かれ、横断幕を作り、楽しみにされていました。

12月15日(月)、力士の方々が川島ロイヤル・ワム・タウンに来てくださいました。老人保健施設と病院を回り、利用者様、患者様からの大漁旗・応援エール・歓迎の看板などにとっても感動されていました。また質問にも1人1人に答えてくださり、稽古まわし・四股・股割り・ぶつかりの実演など、普段はなかなか目の前で見ることのできないものを見せていただき、歌まで披露してくださいました。最後に利用者様、患者様と写真撮影を行いました。

利用者様、患者様は満面の笑みを浮かべ、「こんなに近くで見られて良い思い出になった」、「来場所、必ずテレビを見て応援する」などの声が聞かれました。



左側 だいいっしんひであき
～大一心英明～
福岡県南区出身 27歳
入門伊勢ヶ浜部屋～桐山部屋
～朝日山部屋
現在 予二段

右側 いまいずみきいちろう
～今泉貴一朗～
福島県郡山市出身、16歳
入門朝日山部屋
現在 予二段

全国介護老人保健施設大会

演題発表



10月に岩手県盛岡市で開催された、第25回全国介護老人保健施設大会に参加しました。

今回の参加目的は、大会演題発表することです。事前選考があり、日本全国約1200演題の中から、無事選考に通ったため、発表させて頂くこととなりました。

発表内容は、認知症利用者の周辺症状(不潔行為等)の軽減を全職種で目指すという内容です。平成25年11月から研究し、家庭と施設を結ぶ「暮らしの情報シート」を1年かけて形にしました。

今後、この成果を施設で大いに発揮していきたいと思えます。また、今回協力して頂いた皆様にこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

(介護老人保健施設 平成の森

リハビリテーション科 作業療法士

編集後記

年が明けると、すぐに春がやって来ますね。

我が家では、毎年、秋の終わり頃から、庭にチューリップの球根を植えています。チューリップの花の色によって花言葉が変わることは、ご存知でしたか? 代表的な花言葉は、「博愛・思いやり」ですが、赤のチューリップは「愛の告白」、ピンクは「愛の芽生え、誠実な愛」、オレンジは「照れ屋」、黄色は「実らぬ恋・正直」、紫は「永遠の愛」等…。

今年は、どんな色の花がどれだけ咲くかを楽しみながら、春の訪れを待ちたいと思えます。

平成の森 川島病院 I・M

平成の森・川島病院

TEL 049 (297) 2811

介護老人保健施設 平成の森

TEL 049 (297) 8808

訪問看護ステーション 平成の森

TEL 049 (297) 8331

居宅介護支援事業所 きすな

TEL 049 (297) 8797

在宅介護支援センター きすな

TEL 049 (297) 8689

ロイヤルケアホーム川島 (サービス付き高齢者向け住宅)

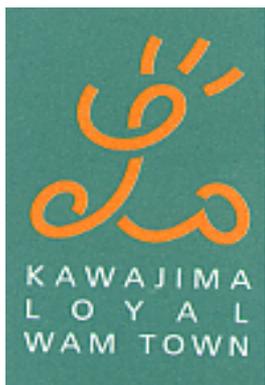
TEL 049 (299) 0880

川島クリニック

TEL 049 (297) 8783

川島町地域包括支援センター

TEL 049 (297) 8689



ふれ愛

発行 川島ロイヤル・ワム・タウン広報委員会
〒350-0123

埼玉県比企郡川島町大字畑中 478 番地 1

電話 : 049 (297) 2811 Fax : 049 (297) 0535

ホームページアドレス <http://www.kl-wam.jp/>

No. 69

平成 27 年 1 月 1 日発行

感謝の気持ちを大切に

介護老人保健施設平成の森 施設長 塚田敏彦



本年 1 月から介護老人保健施設「平成の森」施設長に就任いたしました。よろしくお願ひ申し上げます。私は昭和 53 年に医学部を卒業後、内分泌代謝科の内科医として訓練を受けました。その後しばらく国立がん研究センターでがんの研究に従事しておりましたが、昨年 4 月に平成の森・川島病院に着任し、本年より当施設に異動いたしました。

施設の運営に当たりましては、前施設長が確立されました「和と愛の精神」を継承しつつ、日本の繁栄を支えて来られた高齢者の方々に、感謝の気持ちを持って接してゆきたいと考えております。また、事故のない安全な施設運営にも特に配慮してゆきたいと考えております。そのためには、まず私たち職員が心にゆとりを持つことが大事だ

と思ひます。そして一丸となつて、利用者様やご家族様から感謝されるよう努めてまいります。

皆様のご協力、ご指導をよろしくお願ひ申し上げます。

